



インターネットマガジンを120パーセント
使いたおすためのウェブサイト

INTERNET+ 登場!

「インターネット」も
「マガジン」も、
役立ち度100倍!!

<http://internet.impress.co.jp/>

知識交流の場へと
変化を遂げた

「INTERNET magazine +」

本誌「インターネットマガジン」が提供するウェブサイト「INTERNET magazine +」は「インターネットマガジン」だけでなく、「.NETテクノロジー」「インターネットデータセンターマガジン」「IPv6マガジン」そして単行本なども含めた、インターネットマガジンブランドの紙メディアすべてにアクセスできるサイトとして構成されている。さらに、すべての紙メディアが集まることで生まれるシナジー効果をも十分に引き出した、ここでしかゲットできない情報もち早く提供。読者は、紙メディアだけでなく、デジタルメディアからも情報を得ることで、さらに激動のインターネット業界を深く知ることができるのだ。

そして、その試みとしていち早く用意されたのが編集部、そして著者と読者の間をつなぐ「知識交流 Q&Aの場」だ。ここでは、読者が紙メディアを読み、その情報をさらに深く知りたいと思ったときに、その疑問に対して記事の執筆者、さらにはインターネットマガジンブランドの紙メディアに携わる記事の項目のエキスパートたちが答えを提供するというものだ。

つまり、紙メディアというアウトプットだけでなく、10年にわたって築いてきた、編集部の人的ネットワークをそのまま読者にも提供しようというのが、「INTERNET magazine +」の新しいフェーズなのだ。



知識交流 Q & A の場



「INTERNET magazine +」に用意された、読者と著者、編集部、そして読者同士をつなぐコミュニティ「知識交流 Q&Aの場」。インターネットの最新キーワード、重要テクノロジー、などについて活発な議論が行われている。
<http://internet.impress.co.jp/QA/>

Close UP

『Movable Typeで今すぐできる ウェブログ入門』が8月4日に発売!
インターネットマガジンブランドから、日本初の「Movable Type」ハウズ本がリリースされるぞ。「ウェブログしたい!」と思いつつも、初期設定でつまづいてしまった人は必携の書籍。著者は、「Movable Type」日本語化パックを作成して、多くのブロッガーをサポートしてくれている平田大治さんだ!

「コンピュータの名著・古典100冊 感想文大募集!

この秋発売の新作「若きエンジニア必読のブックガイド コンピュータ名著・古典100冊」(仮題)のため、コンピュータの本質を学ぶために必読と思われる名著の感想文を大募集。下記ホームページから「これぞ10年たっても読む価値アリの名著だ!」と思う本の感想(180字以内)を送ってほしい。優秀な感想は本に載り、「最優秀読者感想文賞」に選ばれた1名には審査委員長の石田晴久先生(東大名誉教授)からトロフィーが授与される!

<http://internet.impress.co.jp/meicho/>

INTERNET+のラインナップ

ウェブログ入門書の決定版
「Movable Typeで今すぐできる
ウェブログ入門」発売!

現在、さまざまなジャンルのサイトが立ち上がり本格的なブームを迎えようとしている「ウェブログ」。この「ウェブログ」を運営するためのツールはさまざまあるが、なかでも「Movable Type」は国内で多くの支持者を獲得している。「Movable Type」の人気は、なんとと言ってもコンテンツを簡単に作成、編集、管理できるという点。さらに「ウェブログは日記サイト」という一般的な認識を超えて、企業のCMS(コンテンツマネージメントシステム)にも応用されるほどの柔軟性を備えているのも大きなポイントだ。

ただし気をつけてもらいたいのは、単にソフトをインストールすれば、すぐに使えるというようなツールではないという点だ。コンテンツを簡単に作成、編集、管理できるとしても、サイトを運営するツールなので、それなりにサーバープログラミング

などの知識が要求され、「初心者でもラクラク!」といった風には利用できないのだ。今回、発売される「Movable Typeで今すぐできるウェブログ入門」は、「Movable Type」のサーバーへのインストールからカスタマイズまでをわかりやすく解説。さらに、「Movable Type」がインストール可能なホスティングサービス一覧表と便利なMovable Typeタグ一覧も付いているので、初心者はもちろん、すでに「Movable Type」で「ウェブログ」を運営しているが、さらに「使いやすきたい」「かっこよきたい」と思っている人でも満足できる内容になっている。

著者は、「Movable Type」の日本語ランゲージパックの作者である平田大治さん。「Movable Type」開発者ベンジャミン・トロット氏に「日本でもっとも『Movable Type』を知る人物」と言わしめる彼の知識、ノウハウがぎっしり詰まった一冊となっているのだ!



『Movable Typeで今すぐできるウェブログ入門』
ブロッガー急増の起爆剤。8月4日発売!
本体価格 1,800円 B5変型 / 240P
著者 平田大治
発行 インプレス
ISBN4-8443-1812-8



.NETテクノロジー

XMLウェブサービス時代に向けて避けては通れないキーワード「.NET」。この最新動向がわかるのが「.NETテクノロジー」のページだ。マイクロソフトが主催するテクニカルコンファレンスやセミナーのストリーミングまで見られてしまう!

URL <http://dotnet.impress.co.jp/>



Books

「インターネット白書」をはじめ、インターネットマガジンブランドの書籍を扱うページ。今後、PDFなどの形で、書籍のオンライン販売を強化していく予定なので乞うご期待!

URL <http://internet.impress.co.jp/books/>



IPv6 magazine

次世代インターネットのキーテクノロジー IPv6の「今」がわかるサイトがここ。速報、独自記事を重視した「IPv6スタイル」のページと強気に連携し、雑誌だけではない「価値」を提供する。

URL <http://internet.impress.co.jp/ipv6/>



IDC magazine

「インターネットデータセンター完全ガイド」最新号の内容をチェックできる。そのほか IDCの資料請求、見積もりまで可能な、ITコストに頭を悩ませる人のためのページだ。

URL <http://internet.impress.co.jp/idc/>



無線LANのパワーを
120パーセント引き出すためのウェブサイト

無線LANユーザーの ポータルサイト Wiナビ+

モバイルは
ブックマーク必至!

URL <http://internet.impress.co.jp/winavi/>

無線LANスポット検索だけじゃない
News、HowTo、カタログがギッシリ
「インターネットマガジン」が、2002年9
月号から特別付録として収録してきた小冊
子「Wiナビ」。現在2000件以上の無線
LANスポットの位置情報を掲載し、ほぼ日
本全国の無線スポットをカバーしたと言っ
ていいだろう。そして、そのリソースをウ
ェブでも提供するのが、「Wiナビ」をベース
に作られた無線LAN情報のポータルサイ
ト「Wiナビ+」だ。
ここでは、小冊子「Wiナビ」で集めたデ
ータとインターネット上の地図サービス
を組み合わせ、ページの横にある検索ボッ
クスに「地名」を打ち込むことで、すぐ
に最寄りの無線LANスポットが検索でき
る環境を実現している。さらに詳しく検
索をしたい人は、「Wiナビ」のデータ
を利用した「MapFan Web」の「無線
スポット検索」を利用するとい

い。
さらに、インターネットマガジンブランド
の紙メディアで取材、調査してきたHowTo、
製品レビューなどの無線LAN関連記事の
ほか、無線LANに特化した最新ニュース
を読めるのも、このサイトの大きな特徴だ。
無線LAN製品やサービスが発表されれば、
即座にその情報をキャッチアップ。さら
に新製品は、ただの紹介でなく、その効
率的な使い方までを含めてレビューする。
まさに無線LANユーザーにとって、な
くはないポータルサイトとして完成して
いるのだ。



無線LANスポット検索
無線LAN情報だけではなく、無線LANスポ
ットの場所を検索できるのも「Wiナビ+」が人
気を集めている理由だ!

Close UP

IEEE 802.11g対応製品のレビューが続々アップ!

IEEE 802.11gと互換性があるうえに最大54Mbpsの高速通信が可能な802.11g。次世代の無線インフラと目されているこの規格は、現在続々と対応製品が発売されている。もちろん「Wiナビ+」でも802.11g対応製品のレビューをアップしているぞ。「g」のことなら「Wiナビ+」に聞け!

「無線LANがどのように使われているか」が一目でわかるようになった! 先月から始まっている好評企画「無線LANユーザーアンケート」すでに、多くのユーザーがアンケートに答えてくれ、その結果が逐次報告されているぞ。現在、掲載されているアンケート結果は「あなたは無線LANスポットを使っていますか?」という質問に答えたもの。7月10現在では、利用したことのある人が約40パーセントと、意外と少ないことがわかる調査結果が出ている。

Wiナビ+のラインナップ

小冊子版「Wiナビ」が「N+1 2003」でも大好評!

7月2日から5日まで、千葉県の幕張メッセで行われたアジア最大規模のネットワーク関連イベント「NetWorld + Interop 2003 Tokyo」。このイベントのインプレスペースでは、インターネットマガジンの付録として、毎度好評を博している「Wiナビ」の「N+1特別版」を配布。多くの人が立ち止まって、無線LAN情報に目を落としていた。インプレスペースでは非常に多くの「Wiナビ N+1特別号」を用意したが、最終日にはすべてなくなるほどの好評。これは、無線LANユーザーがいかに多く存在しているかを表しているだろう。

今回配布された「Wiナビ N+1特別号」は、約2000件の無線LANスポットが掲載されているだけでなく、簡単な無線LAN設定方法、無線LANスポットサービス提供事業者の詳細な一覧などが掲載されているので、常にカバンに入れておけば、「無線が繋がらない!」というようなトラブルを回避してくれる助けにもなる。

ちなみに「Wiナビ」では、常時無線LAN

モバイルでも無線LANスポット検索は簡単

「Wiナビ+」の強力なコンテンツの1つに「無線LANスポット検索」がある。「Wiナビ+」のページでは、住所や店名などのキーワードから無線LANスポットが検索できるクイック検索があるが、さらに詳しく無線LANスポットを探していこうと思うのなら、リンクされているインクリメントP社の「MapFan Web」を使うといいだろう。

さらに出先で無線LANスポットを検索するのなら、iモードの「iMapFan」もしくはJ-フォンの「ロコガイド」を利用するのがいい。使い方は右に記しているのので、それに沿って、今いる場所からもっとも近い無線LANスポットを探し出そう。

Check!



これが会場で配布された「Wiナビ N+1特別号」



インプレスペースで無線LANスポットの便利さをアピールする本誌編集部員。

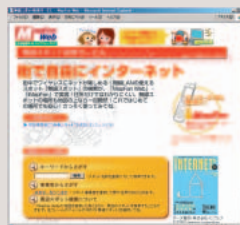


会場の人々の注目を浴びるインプレスペース。

スポットの情報を募集中だ。もし、街角に新しい無線LANスポットを見つけたら、im-hotspot@impress.co.jpまで店名や店の電話番号などの情報を送ってほしい。

あなたのゲットした情報が「Wiナビ」を通して、多くの無線LANユーザーに利用されるようになるのだ。

「MapFan Web」



インターネット上の地図検索サイト「MapFan Web」なら、「Wiナビ」のデータを使って高度な無線スポット検索も可能だ。
URL <http://www.mapfan.com/musen/>

「Wiナビ」のデータは、もちろんiモード版の地図検索サービス「iMapFan」でも利用可能。

操作方法(iモード)

[メニューリスト>交通/地図/旅行>iMapFan地図]
[iエリア>エリア選択>iMapFan地図] [iアプリサーチ>地図&渋滞情報>iMapFan地図]

J-フォン「ロコガイド」



Jフォンメニューからロコガイドを選択。



無線LANスポットまでの地図情報も提供されるのだ。

ロコガイドのコンビにお役立ちから無線LANスポット検索を行うとこの情報ページへ。



この画像をJフォンのカメラ付き携帯(バーコード読み取り機能つき)で撮影すると、無線LANスポット検索のメニューにすぐに行ける!

操作方法(J-フォン)

(Jフォンメニュー>ロコガイド>コンビン・お役立ち)



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp